

不敬反日媚韓中の小沢一郎を信用できますか

小沢一郎という選挙能力しかない日和見政治家がどれだけ害悪が発言から考えよう！

平成12年10月20日（自分が外交することになるとは思わなかった頃には）

中国首脳の場合、『みんなに会いたい』という理由で、迎賓館に各党党首が出向いて次々に会談していく。まるで君主に臣下が拝謁するように。こんなやり方は米国大統領だってやらない。中国首脳だけとか、好き放題言っていたくせに、いざとなると…

平成21年、歴史上最大規模の訪中団として民主党議員143名と一般参加者など483名で北京を訪問、胡錦濤に日本の議員が一人一人数秒間の握手と記念撮影をし、

「私は人民解放軍で言えば野戦軍の司令官」

「中国主席に握手してもらった」

…と、相手の言いなり。「与しやすい男だ」と頭を撫でられたことを自慢する内弁慶

そして「中国の機嫌を損ねたくない」ばかりに、中国共産党の左派つまり日本主義と相容れないウイグル弾圧の責任者・習近平国家副主席への謁見を天皇陛下に無理強いし、

宮内庁の長官が、陛下はお疲れだとか他の日程があるとか屁理屈をつけた〜ご体調が優れないというのであれば、ほかのどうでもいいような日程を外せばいい

等と日本国内にはばかり威張り、対外国との勝負・交渉は「迎合と謝罪」しかできない。韓国に対しても「日本を悪く言い笑いを誘う」太鼓持ちのような表現力しかないことが露呈した、韓国の大学での「まず植民地支配の謝罪」から始まった講演での発言

「韓半島南部（韓国）の権力者が日本の国家を樹立した」

「日本人は自立心が足りない国民だ」

「日本人はもともと民度が劣るから、君達韓国人のような優秀な民族の血を日本人に入れない限り、他人やアジアに寄生して生きる害虫日本人が増える」

（平成15年にも「日本人は特殊学級、特殊人間扱いされている。ばかじゃないか」と日本人蔑視発言）

昭和61年、自治大臣当時は小沢は靖国神社参拝をこう言っていた。

感謝の気持ちを持つことは当たり前のことで、何もはばかる必要はない。それが、数年後にはコロッと変わった。

本来、靖国神社は戦争で亡くなった英霊を祭るところで、ほかの理由（死刑で亡くなった人を祭るところではない。だから合祀したのが間違いだ。彼ら（当時の国家指導者）は二二〇万人の同胞の命を奪い、また、明治以来築き上げてきたあらゆるものを失わせしめた。彼らは英霊に値しない。

「（献金元や額が）オープンでないところに問題がある」

「收支を全部公開し、1億2000万人の目で確かめ」

「私は個人的には、政治献金をすべてやめるという考え」

…と政治の金はクリーンにと、ほざきながら自分の疑惑に関しては、

皆さまからの献金〜銀行からの融資〜父親からの遺産〜私や家族の口座から引き出し金庫で保管していた個人資産〜自宅を売却して新たな自宅を購入した際に残った金〜著書の印税や40年間の議員報酬…

と七転八転の言い訳で、最終的に説明責任を果たしていない。

こんな芯のない嘘つきが牛耳る組織に国政を預けられますか？